

令和2年度 ふっかちゃんヘルメットサポート事業活用状況報告

1 事業の概要

○目的

ヘルメット着用の導入により、子どもたちの大切な命を守ると同時に交通安全対策の一層の推進を図り、学校、家庭、地域が連携していく中で、さらなる交通安全意識を向上させるため。

○手段

ヘルメット購入に係る補助制度により、購入経費（実費の全額）を補助金として交付する。

○対象者

- ・深谷市立小学校に入学、転入する児童の保護者とする。
（補助金は、ヘルメット販売業者に交付する。）
- ・平成28年度の補助対象は、平成29年度の1学年から6学年を対象。
- ・平成29年度以降は、新1年生及び途中転入者が対象。

2 事業の内容（実績）

- ・令和2年度補助額 1人当たり3,100円。
- ・年度当初より随時、途中転入者に対する補助金交付申請を受ける。
- 9月中旬まで 9月以降 10月以降 11月以降
- ・『ヘルメット購入補助券』を市内全小学校へ配布。
- ・各学校から児童保護者へ『ヘルメット購入補助券』を配布。
- ・各学校と販売業者の調整によりヘルメットの引き渡しを開始。
- ・各販売業者からの補助金交付申請（新1年生分）が開始。

◆実績見込み 令和2年度当初見込み新1年生児童数（3月4日現在）1,100人
途中転入者分 120人

◆補助金見込額 3,100円×1,220人

= 3,782,000円

3 事業の効果

平成29年度から全小学生児童が、登下校の際ヘルメットを着用している。ヘルメット着用により、子供たちの大切な命を守っていくと同時に『ふっかちゃん子ども福祉基金』の有効活用を図ることができている。

事故防止や安全面での効果も再認識でき、ヘルメットを着用していたことにより、重大事故を防げたケースも確認されている。